様式第２号（第４条、第６条関係）

年度八頭町くず梨等の液肥・堆肥化推進事業計画（報告）書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　事業内容  ○取組の現状と課題  ○施策内容  ○スケジュール | | 注１）「取組の現状と課題」は、目標や課題、取組の必要性等を記載すること。また、併せて実施する次のいずれかの取組内容も記載すること。  　　　・リフューズ推進の取組  　　　・リデュース推進の取組  　　　・リュース推進の取組  ２）「施策内容」は、取組の現状と課題を踏まえて、新たに実施又は取組を拡大する内容を具体的に記載すること。 |
| ２　施策効果 | 排出量 |  |
| リサイクル率 |  |
| 最終処分量 |  |
| ごみ処理経費の増減、温室効果ガス削減量　等 | 注１）事業計画書にあっては見込み、報告書にあっては実績値の記入を基本とし、直接的な実績値の把握・記入が困難な場合等は推計値等を記入すること。  ２）排出量等以外の効果についても、多角的視点を持って明示すること。  ・ごみ処理経費の増減（ごみ処理委託料、設備投資、資源物等売却収入等）  ・温室効果ガス削減量 等  ・環境教育、地域活性化、啓発効果　等  ３）施策内容ごとに効果を明記すること。 |
| ３　実施体制及び効果検証体制 | |  |
| ４　他の補助金の活用の有無 | | 有　・　無  注１）他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をすること。  　２）「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合  わせ先（補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載すること。 |
| ５　その他 | | 注１）交付対象経費に工事請負費又は委託費が含まれる場合であって、県内事業者への発注が困難である場合は、その理由を記載すること。  　２）補助事業の内容が建設工事で補助対象となる建物に対し、過去に補助金を活用して整備した実績がある場合は、当時の整備内容を記載すること。  　　　また、今後、当該建物（設備、備品を含む）に他の補助金を活用する別の整備計画の予定がある場合はその内容を記載すること。 |

注１）「１　事業内容」等を補足する参考資料を適宜添付すること。